

学年	1年	科目 分類	国語基礎	講義	通年	学習教育 目標	担当	伊藤政良 Itou Masami 1・2組
学科(1年は はがス)	全クラス		Basic Japanese	必修	2単位	1-A~E		中園孝信 Nakazono Takanobu 3 4 5組
概要	国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。							
科目目標 (到達目標)	・技術者の社会的役割と責任を自覚する態度を養う。・自然科学の成果を社会の養成に応じて応用する能力を育てる。・工学技術の専門的知識を創造的に活用する能力を育む。・豊かな国際感覚とコミュニケーション能力を身につける。・実践的技術者として計画的に自己研鑽を継続する姿勢を持たせる。							
教科書 器材等	『国語総合 現代文編』東京書籍 『学習課題ノート現代文編』東京書籍 『新訂最新国語便覧』浜島書店							
評価の基準と 方法	定期試験の平均成績を80% 課題提出を20%として評価する。							
関連科目								
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第1回		シラバスの説明。						
第2回		評論「技術が道徳を代行する時」池内 了						
第3回		小説「羅生門」芥川龍之介						
第4回		〃 参考「今昔物語集」						
第5回		評論「水の東西」山崎正和						
第6回		随想「少女たちの「ひろしま」」梯久美子						
第7回		思考への扉1 文学への扉1						
第8回	×	前期中間試験						
第9回		評論「〈顔〉という現象」鷺田清一						
第10回		〃						
第11回		詩歌「小景異情」「汚れっちまった悲しみに…」 「I was born」 他						
第12回		〃						
第13回		小説「城の崎にて」志賀直哉						
第14回		〃						
第15回		評論「時間と自由の関係について」内山 節						
第16回		思考への扉2 文学への扉2						
第17回	×	前期末試験						
第18回		随想「自分の時間で読み継ぐ」長田 弘						
第19回		評論「希望としてのクレオール」柴田 翔						
第20回		小説「鏡」村上春樹						
第21回		〃						
第22回		短歌抄「十五の心」正岡子規他						
第23回		〃						
第24回		思考への扉3 文学への扉3						
第25回	×	後期中間試験						
第26回		評論「生物の多様性とは何か」福岡伸一						
第27回		小説「富嶽百景」太宰 治						
第28回		〃						
第29回		評論「広告の形而上学」岩井克人						
第30回		俳句抄「白牡丹」高浜虚子他						
第31回		〃						
第32回		評論「映像文化の変貌」松浦寿耀						
第33回		評論「テルミネスの変身」港 千尋						
第34回	×	学年末試験						
オフィスアワー	月から金曜日の放課後							
授業アンケート への対応								
備考	夏休みに読書感想文を提出							
更新履歴	20130320 新規							